

湖西工場

操業 1963年6月

住所 〒431-0495 静岡県湖西市鷺津2281

TEL 053-576-2151

生産品目 スイッチング電源、積層チップパワーインダクタ、高周波積層部品、マイクロ波部品

従業員数 672人

湖西工場は静岡県の浜名湖の西に立地し、FDKグループの研究開発や技術・管理業務の中心的な拠点となっています。環境活動においては、大きく分けるとFDKグループを統括する全社業務と湖西事業所としての活動を展開しています。

湖西事業所としての環境マネジメント活動は、1998年にISO14001の認証を取得し、2007年には3回目の更新審査を終えました。活動の重点として、以下の6つを目標に掲げて活動を展開しています。

1. グリーン調達への推進
2. リスクマネジメントの強化
3. 製品価値の向上
4. 地球温暖化防止
5. グリーンファクトリーの推進
6. 地域社会の環境保全への貢献

省エネルギーについては、生産高増加の影響により目標を達成できませんでしたが、これ以外の目標については、目標を達成することができました。

活動においては、継続的な改善となるような推進を心がけています。今回の内部監査員レベルアップ研修会においては、より理解が深まるようにグループ演習を取り入れて行いました。

これからもFDKグループの中核として持続可能な社会の形成、そして地球環境保護に貢献できる活動を展開していきます。



赤間工場長



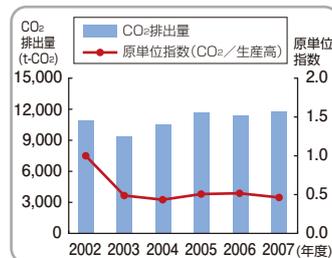
ISO14001更新審査



内部監査員レベルアップ教育

廃棄物		
廃棄物排出量 (t)	再資源化量 (t)	リサイクル率 (%)
458	387	84
エネルギー使用量		
購入電力 (MWh)	都市ガス (Km ³)	CO ₂ 換算 (t-CO ₂)
19,878	372	11,912

活動実績データ 2007年度



CO₂の排出量

山陽工場

操業 1970年1月

住所 〒757-8585 山口県山陽小野田市本町5区

TEL 0836-72-1311

生産品目 圧電部品、積層チップパワーインダクタ

従業員数 145人

山陽工場は民話「三年寝太郎物語」ゆかりの山口県山陽小野田市北部の自然豊かな厚狭の地に立地しています。当工場は、素材技術力を生かしたFDKのコンポーネント製品の主力工場として、デジタル家電、車載、通信分野で使用される電子部品を生産しています。2007年度は、携帯電話の部品として使われるマイクロインダクタの生産を開始しました。

環境保全活動では、以下の3つを目標に掲げて取り組みました。

1. 環境に配慮した製品開発
2. 地球温暖化防止のためのエネルギー消費CO₂の削減
3. 使用化学物質、廃棄物発生量の削減

省エネルギータイプの空気圧縮機、空調機の導入によるCO₂の削減。そして、廃棄物削減のための木屑等の有効利用や梱包材の再利用促進などに取り組みました。なお、2003年度

にフェライトの生産から電子モジュール製品の生産にシフトしたことにより、CO₂の排出量が大きく減少しました。

地域社会との交流や社会貢献活動としては、市の環境審議会や緑化推進協議会への参画や特別養護老人ホームの清掃活動、工場周辺の清掃活動等にも継続して取り組んでいます。

今後も全従業員が日々改革に挑戦し、「ものづくり」、「環境保全」、「ボランティア」を通じて、より社会や環境に貢献できるように活動を展開していきます。



笠木工場長



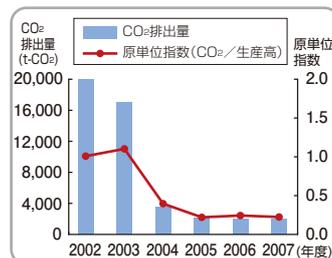
工場周辺の清掃



マイクロインダクターの生産ライン

廃棄物		
廃棄物排出量 (t)	再資源化量 (t)	リサイクル率 (%)
122	122	100
エネルギー使用量		
購入電力 (MWh)	CO ₂ 換算 (t-CO ₂)	
3,319	1,842	

活動実績データ 2007年度



CO₂の排出量

※CO₂排出量グラフの原単位指数は、2002年度の実績を1としています。国内における電力量からCO₂への換算係数は、0.555t-CO₂/MWhを採用したため、これまでの排出量を見直しました。

FDKモジュールシステムテクノロジー(株) いわき工場

操業 2008年4月(FDK(株)いわき工場が分社独立、旧いわき電子は、1966年に設立)
住所 〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町釜ノ前1
T E L 0246-43-4161
事業内容 エレクトロニクス関連分野のモジュールシステム製品の設計・製造・販売

従業員数 418人

FDKモジュールシステムテクノロジーは、モジュールシステム製品の設計・製造から販売を行う会社として、2008年4月にFDKから分離独立いたしました。当社いわき工場は、福島県南東端に位置しており、東は太平洋に面しているため、寒暖の差が比較的少なく気候に恵まれた地域です。2007年度の主な環境活動は以下の内容です。

- 1.環境管理活動の推進：本来業務と直結した環境活動を推進していくため、説明会を開催するなど、教育を充実しました。内部環境監査においては、月一回、定期勉強会を実施して内部監査員のレベルアップを図りました。
- 2.省エネ活動：新たに省電力タイプの空調機や照明を導入しました。また、本来業務の面でも、事業革新運動でのトヨタ生産方式展開による省エネルギー効果を狙っています。生産ラインの見直しや省スペース

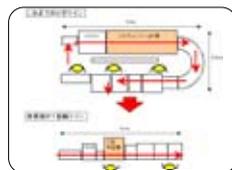
化による消費電力削減や生産性向上による単位製品当りの消費電力削減などの効果も生まれています。

- 3.化学物質使用量削減：VOC(揮発性有機化合物)の排出量を2000年度比で約74%削減しました。VOC対象物質を使用する洗浄工程そのものの改善を行い、使用量・排出量の削減となりました。

地震発生を想定した地震防災訓練などのリスク対応活動も実施しています。



首藤工場長



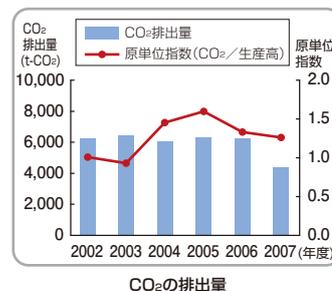
事業革新運動での改善事例



地震防災訓練

廃棄物		
廃棄物排出量 (t)	再資源化量 (t)	リサイクル率 (%)
214	205	96
エネルギー使用量		
購入電力 (MWh)	LPG (t)	CO ₂ 換算 (t-CO ₂)
7,694	34	4,372

活動実績データ 2007年度



FDKエナジー(株)

操業 2002年8月(FDK(株)の電池製造部門が分離独立。旧鷲津工場は、1950年2月に操業)
住所 〒431-0431 静岡県湖西市鷲津614
T E L 053-576-2111
事業内容 アルカリ乾電池、リチウム電池製造・販売

従業員数 168人

FDKエナジーはアルカリ乾電池、リチウム電池の製造および技術開発の拠点となっています。2007年度の環境保全活動は、以下の3つを重点として取り組みました。

- 1.省エネルギー対策によるCO₂削減活動
 エアコンの稼働時間短縮や省エネルギータイプのエアコンを導入するなどの対策を行いました。また、ボイラーの蒸気配管からの放熱対策を行い、重油の消費量を削減しました。これらの活動の結果、CO₂発生量を昨年度より3%削減することができました。
- 2.廃棄物発生量の削減
 不要となったパレットについては、社内にパレットリサイクルストアを設けることで社内での有効利用を図りました。金属屑については、分別の細分化により資源としてのリサイクルを促進し、有価物としての転用を図っています。これらの活動の結果、廃棄物発生量は、昨年度より27%削減することができました。

- 3.VOC(揮発性有機化合物)の削減
 メチルエチルケトンの削減については、工法変更による具体的な検討をスタートしました。現在も検討を継続中です。

地域とのコミュニケーションの一つとして、毎年、市内の小学生の工場見学を受け入れています。乾電池ができるまでの工程の説明を行い、子供達からの質問にお答えすることで、当社および乾電池に関する理解を深めていただいています。



足田専務



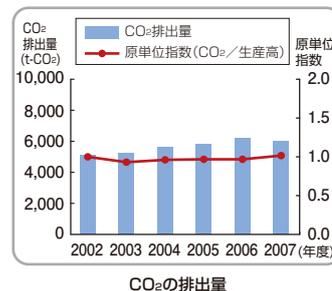
パレットリサイクルストア



市内小学生による工場見学会

廃棄物		
廃棄物排出量 (t)	再資源化量 (t)	リサイクル率 (%)
666	626	94
エネルギー使用量		
購入電力 (MWh)	A重油 (KL)	CO ₂ 換算 (t-CO ₂)
10,397	86	6,003

活動実績データ 2007年度



株FDKメカトロニクス

操業 1989年11月1日
 住所 〒431-0431 静岡県湖西市鷺津2281
 TEL 053-575-3011
 事業内容 ステップモータ製造・販売

従業員数 57人

FDKメカトロニクスは、ステップモータの開発・設計から海外工場での量産支援および販売業務を行っており、モータ事業全般の推進と全体の管理を行っています。

モータ開発・設計においては、有害化学物質の非含有、省電力化や小型化・省資源化などの環境配慮要素については、デザインレビューでの重要項目として取り組んでいます。2006年度には、業界に先がけて米粒大の世界最小のステップモータを開発しました。

当社は、環境に優しくお客様に満足いただける製品を提供することで、社会に貢献し事業を発展させていきたいと考えています。

2007年度の活動は、モータに使用される全ての部品の含有化学物質調査を進める一方、当社での受入検査と管理の徹底を図りました。製品区分毎の含有化学物質管理組織の明確化や含有化学物質情報の整備も進めました。これらの活動により、有害化学物質を含有した部品類は購入しない、万一、構成部品に有害化学物

質が含有していたとしても、有害物質を含有した製品を出荷させない体制を構築してきました。

RoHS指令への対応は一段落しましたが、新たにPFOS類の含有調査と規制が始まっています。これらの含有化学物質に対する法令や要求は、ますます多様化しています。

当社は、社員教育による個人のスキルアップと含有化学物質の管理・保証体制を強固なものにするとともに、さらに環境に配慮した価値の高い製品を提供してまいります。



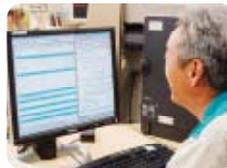
村松社長

廃棄物、エネルギー使用量、CO₂排出量は湖西工場のデータに含まれています。

活動実績データ



デザインレビュー会議



環境配慮設計業務



米粒大の超小型モータ

株FDKエンジニアリング

操業 1990年9月(FDK株の機械事業部門が分離独立。旧細江工場は、1963年11月に操業)
 住所 〒431-1302 静岡県浜松市北区細江町広岡281
 TEL 053-522-5280
 事業内容 各種製造設備の設計・製造・販売

従業員数 76人

FDKエンジニアリングは企業向けの生産設備を設計・製造している会社です。最近では、自動車部品を組立てる設備が売上の70%を占めています。地球温暖化防止や原油価格の高騰を背景に自動車の燃費向上のニーズが高まっており、燃費向上に関連する生産設備が増加傾向にあります。

2007年度は、FDKエンジニアリングの社名を入れた作業服に切替ました。作業服を新しくすることでこれまで以上に、社員一人ひとりが自覚を持ち、ものづくりを通じて社会に貢献していきたいと考えています。2008年度には建屋を新設し、製品がより安定供給できるように体制を整え、お客様のニーズと信頼に応えるように対応していきます。

環境活動においては、お客様が設備を使用するときの消費電力の低減、塩ビ材および鉛はんだの使用ゼロ、設備の小型化設計などの「環境配慮設計」。そして、当社の生産活動において環境負荷を小さくするための「グリーンファクト

リー」といった、2つの観点から環境活動を展開し、工場での電力量の削減、廃棄物の削減やリサイクルなどに取り組んでいます。

地域との交流活動としては、毎年、地域での清掃活動や江戸時代のお祭りにちなんだ地元のお祭り「姫様道中」へ参加しています。2007年度は、機械組立技能の向上を図るため、沼津で開催された技能五輪世界大会へ貸し切りバスで見学に行き、世界のレベルを体感してきました。



広中社長



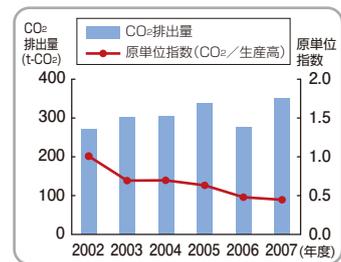
地域での清掃活動



技能五輪世界大会の見学

廃棄物		
廃棄物排出量 (t)	再資源化量 (t)	リサイクル率 (%)
29	28	96
エネルギー使用量		
購入電力 (MWh)	CO ₂ 換算 (t-CO ₂)	
633	351	

活動実績データ 2007年度



FDKライフテック(株)

操業 1971年5月1日

住所 〒431-0431 静岡県湖西市鷺津2281

TEL 053-576-3121

事業内容 FDKグループ向け福利厚生業務、保険代理店、緑茶等の販売

従業員数 63人

当社はFDK株式会社の福利厚生部門を担うアウトソーシング企業として発足しました。静岡県湖西市の本社といわき支社、山陽分室の3ヶ所で事業を行っています。

環境活動は、FDKグループの一員としてISO14001の環境マネジメント活動の中で取り組んでいます。2007年度は、職場ごとにエコドライブの勉強会を実施し、エコ運転に取り組ましました。

また、社会貢献活動として、「募金型自動販売機」をいわき支社に続き、湖西工場に設置し、募金は、NPO法人ハートフル福祉募金として、車椅子や移動型のお風呂の購入費用などとして役立てられています。

福利厚生施設のひとつの社員寮食堂では、寮生の健康に配慮し栄養士による減塩・ヘルシーメニューを提供しています。また寮内では、無駄な電気使用の削減を目指し、前年の電力使用量と本年の使用量が毎月比較できるグラフを掲示して、寮生に省エネをPRし推進する

とともに、管理者が寮内を巡回して省エネの点検を行っています。

湖西地区での社員食堂では、利用者から好評を得ている、食べ物と健康との関係を題材にした「豆知識コーナー」の掲示を継続して行い、利用者に健康管理情報を提供しています。

これからも人々の生活に直接関わる健康、福祉、環境、文化など総合的なヒューマンライフのサービスの提供を目指し、より社会に貢献できるように取り組んでいきます。



赤間社長



募金付自動販売機



芙蓉寮(社員寮)食堂での調理

廃棄物、エネルギー使用量、CO₂の排出量の活動実績データについては、本社は湖西工場、山陽分室は山陽工場、いわき支社はFDKモジュールシステムテクノロジー(株)いわき工場に含まれています。

活動実績データ

静岡県産の原料茶葉を当社独自の製法によって粉末化し、商品化してご提供しています。



【るるん茶房】シリーズ

FUCHI ELECTRONICS CO., LTD. (富積電子)〈台湾〉

設立 1981年1月

住所 No.355,Section 2,Nankan Road,Rutsu Shan,Tao Yuan,Taiwan

TEL +886 3 322 2124

事業内容 液晶ディスプレイ用信号処理モジュール、バックライトユニットの製造販売

従業員数 815人

富積電子では、2006年度からインバータの設計・開発を行っており、2007年から量産を開始しています。これらの製品設計時においては、環境への負荷を評価するためにライフサイクルアセスメントを導入して、省エネルギー化や省資源化設計を行っています。2007年度における主な環境保全活動は以下の通りです。

1. 廃棄物削減による資源の循環対策
リサイクル梱包材の使用率を85%まで向上させました。
2. 製品のライフサイクルアセスメント実施による環境配慮製品の開発
インバータ基板を2in1に設計変更して製品材料使用の省資源化を図るなど、環境に配慮した製品の開発を行いました。
3. 製品のハロゲンフリー化
当社は2008年6月から、はんだと副材については完全にハロゲンフリー化することを決定し、取引先への説明会を開催しました。

当社は独自のグリーンパートナー制度を導入して、取引先と連携したグリーン調達やハロゲンフリー化を展開しています。安全衛生面では、従業員が安心して働けるように、快適で安全な職場づくりのためOHSAS18001を導入しています。

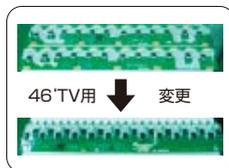
富積電子は、これからもお客様のニーズにお応えする製品を提供していきます。そして、従業員やその家族、子供達の未来のためにも、企業としての責任を果たしていきます。



鈴木総経理



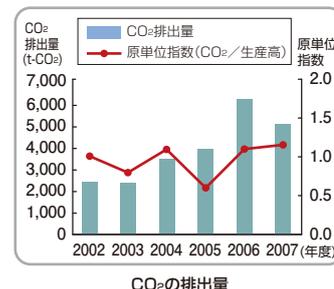
環境安全教育訓練



インバータ基板2in1に設計変更

廃棄物		
廃棄物排出量 (t)	再資源化量 (t)	リサイクル率 (%)
421	285	68
エネルギー使用量		
購入電力 (MWh)	CO ₂ 換算 (t-CO ₂)	
8,541	5,449	

活動実績データ 2007年度



PT FDK INDONESIA (FDKインドネシア)〈インドネシア〉

設立 1989年8月
 住所 Kawasan Industri MM2100, Blok MM- 1 Jatiwangi Cikarang Barat, Bekasi 17520 Jawa Barat, Indonesia
 TEL +62 21 89982111
 事業内容 アルカリ乾電池、リチウム電池の製造・販売

従業員数 995人

FDKインドネシアは2003年6月にISO 14001の認証を取得し、環境に影響を与えているさまざまな負荷を低減するための環境保全活動を積極的に展開してきました。そして2007年8月には、環境活動をより強化するために、これまでの環境方針を見直しました。以降、新しい環境方針に沿って、「環境に優しい企業」を目指した活動を推進しております。活動の重点は以下の6項目です。

1. 廃棄物量の削減とリサイクルの促進
2. 有害化学物質の適正管理と削減
3. エネルギー効率の向上と省エネルギー活動(主に電力使用量の削減)
4. 工場排水管理レベルの向上と社内排水管理基準の厳格化
5. 工場内の緑化促進
6. 環境公害防止と予防

2007年度は、社内の環境自主基準値を厳しく設定し、作業区域での騒音レベル、集塵装置や排気ダクトからの放出ガス、有機溶剤の臭気、

フォークリフトからの排出ガス等の測定管理を行っています。工場排水については工業団地の規格に則り31項目の分析を実施しています。

教育面では、会社の従業員だけでなく、外部の方にも環境保全に協力頂くため、来場の際には、社内での環境に関するルールを伝達することにより、環境汚染の防止および安全作業の実施に努めています。

これからも、FDKインドネシアは環境保全活動を推進し、環境に優しい企業を目指してまいります。



西田社長



大気の測定・管理

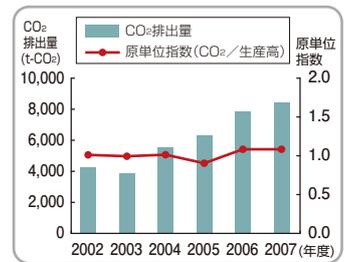


消防署指導による消火訓練

※廃棄物処理業者が行う再資源化についてはデータを収集していないため、未記入としています。
 CO₂排出量は、日本の換算係数を用いて算出しています。

廃棄物					
廃棄物排出量 (t)	再資源化量 (t)	リサイクル率 (%)			
466	※	※			
エネルギー使用量					
購入電力 (MWh)	A重油 (Kℓ)	灯油 (Kℓ)	LPG (t)	軽油 (Kℓ)	CO ₂ 換算 (t-CO ₂)
13,889	1	10	50	200	8,411

活動実績データ 2007年度



CO₂の排出量

FDK LANKA (PVT) LTD. (FDKランカ)〈スリランカ〉

設立 1990年11月
 住所 Ring Road 3, Phase II E.P.Z. Katunayake, Sri Lanka
 TEL +94 11 225 3492
 事業内容 光デバイス、ロータリートランスの製造・販売

従業員数 1,825人

FDKランカは、2003年にISO14001の認証を取得し、2006年2月には2004年版への移行を完了しております。当社では、2006年4月から2008年3月までの2年間の目標として以下の活動を推進してきました。

1. 製品1台当りの二酸化炭素排出量を5%削減する
2. 製品1台当りの廃棄物量を5%削減する
3. 製品1台当りの化学物質の消費量を5%削減する
4. 工場排水のリユース、リサイクルに努め水の使用量を抑制する

省エネ対策においては、これまでのエアコンの電力削減活動に加え、高効率な蛍光灯安定器の使用、蛍光灯の反射板取り付け、外灯照明の変更、焼成炉からの排熱有効利用などを行いました。

廃棄物に関しては、歩留りを向上させるなどの原材料の投入量削減に焦点を当てた活動を展開しました。紙の使用量削減についても電子データ化の促進などに取り組んでいます。

化学物質の消費量削減については、使用している工程そのものを無くせないかを検討して対策を進めました。水のリユース、リサイクル使用については、浄化装置を導入するなどの取り組みを行ってきました。

これらの活動の結果、全ての目標を達成することができました。

これからも「FDKグループは自然を愛します、限りある地球のために」のスローガンのもと、美しいスリランカの継続とFDKランカの繁栄のため、私たちは環境保全活動を継続してまいります。



高羽社長



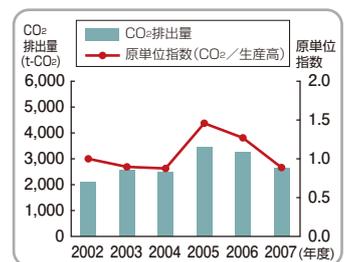
蛍光灯の反射板



焼成炉の省エネ対策ダクト

廃棄物			
廃棄物排出量 (t)	再資源化量 (t)	リサイクル率 (%)	
166	78	47	
エネルギー使用量			
購入電力 (MWh)	LPG (t)	軽油 (Kℓ)	CO ₂ 換算 (t-CO ₂)
8,965	8	57	2,645

活動実績データ 2007年度



CO₂の排出量

XIAMEN FDK CORPORATION (廈門FDK) (中国)

設立 1994年3月

住所 No.16, Malong Road, Huli District, Xiamen, Fujian, China

T E L +86 592 603 0576

事業内容 液晶バックライト用インバータモジュール、スイッチング電源、ステッピングモータの製造・販売

従業員数 2,801人

廈門FDKは全員参加の環境活動を展開して1988年12月にISO14001の認証を取得しました。関連法令を遵守し、環境方針に沿った活動を展開することで、地球環境保全に貢献しています。2007年度の主な活動は、以下のとおりです。

- 1.含有化学物質の管理と運用を強化しました。調達品の含有化学物質や関係法律規定および顧客からの要求などの情報を社内でも共有化して有効活用するために、新たにデータベースを構築し、含有化学物質管理のホームページを立ち上げました。
- 2.継続的な改善を行うために毎年、化学物質、廃棄物、省エネルギーと含有化学物質について、教育を行っています。新入社員には、手帳を配って環境管理システムの理解を深めるようにしています。毎年4月は環境強調月として、啓蒙教育や活動を行って全従業員の環境意識を向上させています。
- 3.毎年、山林の清掃活動や草取りなどの社会

貢献活動を行っています。また、市民が交通ルールを守るため、街頭に立って交通ルール指導も行いました。

当社は廈門ハイテク産業区管理委員会より、安全管理が進んでいる企業として「2007年度廈門ハイテク産業区安全生産管理優秀企業」の表彰を受けました。そして、管理部の黃煌部長は、安全活動のレベルを向上させたすぐれた管理者として「安全工作先進個人」の表彰を受けました。



石田総経理



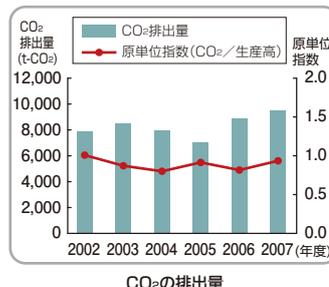
安全生産管理優秀企業の表彰



安全工作先進個人の表彰

廃棄物		
廃棄物排出量 (t)	再資源化量 (t)	リサイクル率 (%)
419	361	86
エネルギー使用量		
購入電力 (MWh)	CO ₂ 換算 (t-CO ₂)	
10,130	9,522	

活動実績データ 2007年度



SHANGHAI FDK CORPORATION (上海FDK) (中国)

設立 1995年8月

住所 499 Dong Qu Road, Songjiang Industrial Zone, Shanghai, China

T E L +86 21 5774 2028

事業内容 液晶ディスプレイ用信号処理モジュール、コイルデバイスの製造・販売

従業員数 1,822人

上海FDKは、「企業の発展を通じて社会に貢献する」の経営理念のもと、「自然と共生するものづくり」を行動指針として、「法律・法規を守る。環境汚染を予防し環境を保護する。グリーン製品の提供」という環境方針のもとに全員参加で活動を展開しています。2007年度は主に以下の活動を行いました。

- 1.有害物質管理活動としては、取引先への含有化学物質の管理体制構築を確認するための監査を継続して実施しています。新たに蛍光X線分析装置を導入し、社内で半田に有害物質の鉛が含有していないか等を分析して確認を行っています。
- 2.消費エネルギーの削減、水の使用量削減については、社員への教育・啓蒙活動を行いながら継続して取り組んでいます。なお、2004年10月にフェライトの生産が南京FDKに移管したことにより、CO₂の排出量は大きく減少しました。

3.安全活動としては、毎月1回、社内の消防隊員への教育と消防用具の使用などの訓練を実施しています。また、職場の5Sにおける監査と対策活動も行っています。松江交通管理局と松江工業区の企業合同で、各企業の出勤者に対して交通安全指導を行いました。

4.毎年、優良環境日を定めて活動しています。今回は会社周辺の清掃活動を行いました。

上海FDKは、これからも環境改善活動を推進して地球の環境保全に貢献していきます。



松本総経理



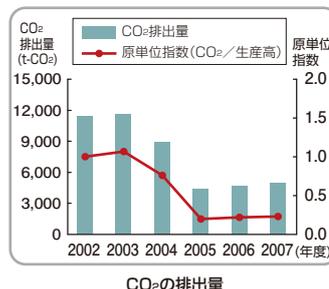
出勤者への交通指導



優良環境日の清掃活動

廃棄物		
廃棄物排出量 (t)	再資源化量 (t)	リサイクル率 (%)
141	64	45
エネルギー使用量		
購入電力 (MWh)	CO ₂ 換算 (t-CO ₂)	
5,025	4,940	

活動実績データ 2007年度



SUZHOU FDK CO., LTD. (蘇州FDK) (中国)

設立	2001年6月	従業員数	1,650人
住所	43 Building Fengqiao Industrial Park 158- 88 Huashan Road, Suzhou New District Jiangsu, China		
TEL	+86 512 66619392		
事業内容	液晶ディスプレイ用信号処理モジュールの製造・販売		

蘇州FDKは2004年12月にISO14001の認証を取得し、環境保全活動を全員参加で推進しています。2008年1月には、従業員の安全と健康を管理・改善するための労働安全衛生マネジメント規格OHSAS18001を導入しました。2007年の主な活動は以下のとおりです。

1. 含有化学物質管理とグリーン製品の提供のために、含有化学物質の調査と管理を強化しました。昨年度達成した鉛フリーに加え、ハロゲンフリーを推進しました。
2. 資源、エネルギーの削減については、目標値を設定して取り組んでいます。電力使用量と廃棄物量は、エアコンの消費電力削減などの活動を行いました。生産数量増加の影響により、昨年度よりも増加してしまいました。紙使用量はペーパーレス活動の推進により、前年度よりも削減することができました。
3. 教育においては、定期的に避難訓練、消防

演習訓練を行っています。法律・法規と他の要求事項、危険物、廃棄物処理の分類、資源エネルギー節約や化学物質基礎知識に関する教育も実施しました。

社会との交流・貢献活動としては、蘇州市の社会福祉院との交流や募金活動を行い、体の不自由な人達を支援しています。

これからも、蘇州FDKは環境にやさしい製品を提供し、環境保全活動を進めていきます。



中野総経理



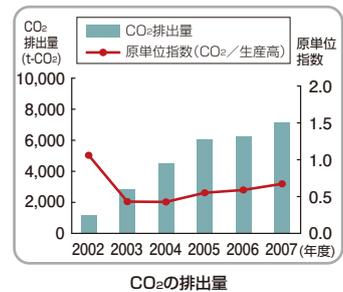
防災消防教育



消火訓練

廃棄物		
廃棄物排出量 (t)	再資源化量 (t)	リサイクル率 (%)
222	112	50
エネルギー使用量		
購入電力 (MWh)	CO ₂ 換算 (t-CO ₂)	
7,531	7,095	

活動実績データ 2007年度



FDK (THAILAND) CO., LTD. (FDKタイランド) (タイ)

設立	2001年12月	従業員数	606人
住所	60/118 [Navanakorn Industrial Estate Zone 3] Moo 19, Phaholyothin Road, Tambon Klongnueang, Amphur Klongluang, Pathumthani 12120, Thailand		
TEL	+66 2529 4930		
事業内容	ステッパモータの製造・販売		

FDKタイランドは、OAおよび車載用のステッパモータを製造・販売しております。2008年12月で創立7年を迎え、前身の富士通タイランドから通算すると19年の操業実績です。FDKタイランドの環境方針は以下の通りです。

1. 我々組織が関係するタイ王国およびお取引先の環境に関する法規・規定・ルールなどを厳守する。
2. システムを継続的に改善し、弊社事業運営活動により発生する汚染を未然防止し、廃棄物有効利用により、水質・土壌・大気に対する影響を低減させる。
3. 資源を最高に有効利用し、エネルギーの保護および節約をさせる活動を推進させる。
4. 全社員の環境保護の意識を向上させる。

2007年度は、エネルギー使用量削減のため、省エネルギー型のコンプレッサの導入や設備の断熱対策、そして使用済み蛍光灯のリサイクル化などを行いました。含有化学物質管理に

ついては、お客様からの要求への対応やRoHS指令遵守のため、昨年度に引き続き、お取引先での管理徹底を目的とした監査を実施しています。

FDKタイランドは、これからも環境に対して全社一丸となって継続的な改善を行い、地球にやさしい製品を提供し、環境と調和しながら躍進していきます。



中桐社長



設備の断熱対策による省エネ



使用済み蛍光灯の容器

廃棄物		
廃棄物排出量 (t)	再資源化量 (t)	リサイクル率 (%)
588	550	94
エネルギー使用量		
購入電力 (MWh)	CO ₂ 換算 (t-CO ₂)	
5,496	5,496	

活動実績データ 2007年度

